

# 宮崎県都城市 マイナカード市区别日本一の「デジタル化推進事業」

## 背景

デジタルは**目的ではなく手段**。市民の幸福の実現のため、全国に先駆けてデジタル化を推進！  
マイナンバーカードはデジタル社会のインフラとの思いから普及を促進！**交付率85%**！

## 現状の課題

市長が全国初で自らCDOとなり、**5年間で100の新規デジタル化推進事業を実施予定**！  
実施するデジタル化推進事業は課題ドリブン。自治体の自己満足に陥らないよう、市民がデジタル化の恩恵を実感する事業を実施する必要性。

## 事業の目的

地方は課題の宝庫。課題を発掘し、課題解決の手段としてデジタルを活用していく。  
地方への人の流れを創り、**市民が幸福で暮らすことができる持続可能な地域社会**を創り上げることを最終目的とする。

## これまでの取組

制度開始時からマイナンバーカード普及促進！優良事例として国からも表彰！（GDA等）  
令和元年にはデジタル化推進を宣言、令和3年には2.0にアップデート！  
**スマートシティ推進協議会**を設立、**スマートシティ推進条例**も制定準備中！



## 事業内容

多彩なデジタル化推進事業を実施中



市内のイベント情報をAIで集約して公開



マイナカード活用型の死亡手続きサポート窓口



病児保育・一時預かりの予約システム（官民共同利用）



書かない入所を実現するデジタルケア避難所

# 宮崎県都城市 マイナカード市区別日本一の「デジタル化推進事業」

得られる  
成果等

デジタル化推進をベースにした市民サービス向上の実現  
他自治体のモデルとなるようなデジタル化推進事業の創出



第1回日経自治体DXアワード  
DXリード部門・地域リテラシー  
啓発部門で**ダブル受賞**

日本DX大賞  
行政機関部門  
**優秀賞 受賞**

第7回・第8回プラチナ大賞  
2大会連続  
**優秀賞 受賞**



寄附を  
する  
メリット  
等

企業様との連携で、企業版ふるさと納税を活用した**補正予算による新規事業**を創出！企業様の想いに沿ったデジタル化推進事業をご用意します。  
※メディアリテラシー向上を意図し、スロージャーナリズムによる記事発信



## 企業のみなさまのメリット

- 地域課題解決への貢献による企業イメージの向上
- 市や地域との関係性強化（都城市スマートシティ推進協議会への加入等）
- 市の各種取材等への積極対応

## 企業のみなさまへの期待

- 市との共創による、地域課題の解決（**チャレンジな提案も期待します！**）
- ワークーション等による本市の活用
- 事業推進のためのアドバイス
- 事業の周知・広報